会 議 録

- 1 会議の名称 ・ 令和 6 年度川根本町保健、福祉サービス推進協議会 第 2 回川根本町高齢者福祉・介護保険部会
 - ・令和6年度第2回川根本町地域包括支援センター運営協議会
 - · 令和 6 年度第 2 回介護予防·日常生活支援総合事業運営協議会
- 2 会議日時 今和7年3月10日(月)午後7時00分から午後8時10分
- 3 開催場所 川根本町役場本庁舎3階 第1・2会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1)委員 松岡政臣会長、山本銀男副会長、田澤慶次委員、松葉秀基委員、 渡邉克也委員、榊原一夫委員、加藤真澄委員、諸田强委員、 加藤史崇委員、澤本英季委員、伊藤くみ子委員、前田修児委員
 - (2)執行機関 (事務局)高齢者福祉課課長 竹野克彦、地域包括支援センター長 宮木清美、主幹 澤谷綾子、 主幹 馬場衣海、長寿介護室 室長 中村和良、主幹 長嶋洋介

5 議事

- (1) 高齢者保健福祉及び介護保険事業計画の進捗状況について
- (2) 保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金の評価結果について
- (3) 高齢化保健福祉及び介護保険事業計画の今後のスケジュール等について
- (4) 令和6年度地域包括支援センター事業状況について
- (5) 令和7年度地域包括支援センター事業計画について
- 6 会議資料の名称
 - (1) 部会資料1 高齢者保健福祉及び介護保険事業計画の進捗状況
 - (2) 部会資料 2 令和 7 年度(市町村分)保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果の概要
 - (3) 部会資料3 今後のスケジュール (令和7年度・令和8年度)
 - (4) 包括資料1 令和6年度地域包括支援センター事業状況
 - (5) 包括資料2 令和7年度地域包括支援センター事業計画

7 発言の内容

(1 開会)

(2 あいさつ)

松岡会長

(3 議事)

(1) 高齢者保健福祉及び介護保険事業計画の進捗状況について 事務局説明

委員

介護給付費の将来の見通しについては、どの様に考えているか。

事務局

町外の施設を利用する人がおり、将来推計を試算するのは難しい状況であり、来年度 以降、委託業者の協力のもと、推計を行う予定である。

委員

介護保険料は、今後増額することとなるのか。

事務局

サービス量の推計が難しいため、介護保険料の推計は今のところできていない。 ただ、要介護認定者は今後減少していく見込みであり、給付費は今年度あたりがピークであると思われる。

委員

訪問リハビリテーションの実績が増加しているが、今後サービス事業者は増加してい く見込みであるか。

事務局

町外にある介護サービス事業所でも、町内でサービス提供が可能であるため、事業所の数の把握は困難である。

(2) 保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金の評価結果ついて 事務局説明

委員

評価点を上げるのにはどうしたら良いのか。

事務局

国としても、年々増加傾向にある介護給付費を抑制したいという考えがあるようで、 そのための介護予防などの取組みを積極的に実施している自治体が、評価されるようで ある。

委員

評価点と順位が上がっているのに、交付金額同じあるのはなぜか。

事務局

今回より、新たに成果指向型配分枠が追加となり、配分が変更となったためと思われ

る。

(3) 高齢者保健福祉及び介護保険事業計画の今後のスケジュール等について 事務局説明

委員

令和8年度の部会の開催予定回数は、決まっているのか。

事務局

国の示す方針により変更となる可能性もあるが、4回ほど実施したいと考えている。

(4) 令和6年度地域包括支援センター事業状況について 事務局説明

委員

相談件数については、同じ人が数回来ることもあると思うが、そちらも数に含めているのか。

事務局

含めている。

委員

ケアマネジメントの人数は、延べ人数であるか。

事務局

延べ人数である。

(5) 令和7年度地域包括支援センター事業計画について 事務局説明

委員

運動機能向上教室の6箇所は、どこか。

事務局

瀬平集会所、久野脇集会所、高郷集会所、創造と生きがいの湯、高齢者生きがいの 郷、憩の家いずみである。

委員

健康ポイント事業とは、どの様ものか。

事務局

歩行を通して運動を習慣化させていく介護予防事業。まだ計画の段階で、今後、スポーツ庁で認可されれば、正式に実施していきたい。

委員

令和7年度に新規に実施する事業はあるか。

事務局

健康ポイント事業が新規であり、他は継続事業である。

委員

非肥満型糖尿病訪問について、見直しとあるが、具体的にはどの様なものか。

事務局

ハイリスクアプローチということで、基本チェックリスト及びシステムの利用により、対象者を抽出のうえ、健康福祉課の医療職と連携し、これから実施したいと考えている。

(4 その他)

(5 閉会)

上記に相違ないことを確認する。

会長 松岡 政臣